

1. 件名：福島第一原子力発電所における環境線量低減対策に係る面談
2. 日時：令和4年7月26日（火）13：30～14：25
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者：
原子力規制庁 原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
松田室長補佐、横山係長
東京電力ホールディングス株式会社（テレビ会議システムによる出席）
福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 担当2名
5. 要旨：
 - 東京電力ホールディングス株式会社より、福島第一原子力発電所における環境線量低減対策について、資料に基づき主に以下の説明があった。
 - 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果
 - ✓ 有意な変動は確認されなかった。
 - タービン建屋東側における地下水及び海水中の放射性物質濃度の状況
 - ✓ 有意な変動は確認されなかった。
 - 1、2号機取水口間地下水放射性物質濃度と降水量の推移
 - ✓ 有意な変動は確認されなかった。
 - 【参考】多核種除去設備等処理水の取扱いに関する海域モニタリング計画について
 - 原子力規制庁は、上記説明内容について確認するとともに8月末竣工予定のD排水路（推進トンネル）について、情報が整理され次第、モニタリングの運用方法について測定結果とともに面談で説明するよう求めた。
6. その他
資料：
 - 環境線量低減対策スケジュール
 - タービン建屋東側における地下水及び海水中の放射性物質濃度の状況について
 - 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（2022年6月）
 - 別紙 1～4号機原子炉建屋からの追加的放出量評価結果 2022年6月評価分（詳細データ）
 - 空气中放射性物質濃度の分析結果（1～4号機）
 - 【参考】多核種除去設備等処理水の取扱いに関する海域モニタリング計画の状況について

以上